



大手前大学 同窓会 会報

Vol 7
October, 2016

発行 大手前大学同窓会 〒662-8552西宮市御茶家所町6-42 TEL:0798-34-6331

新学長ご紹介



大手前大学学長 鳥越 皓之

今年が大学創立50周年。そのような記念すべき年に学長に就任し、身の引き締まる思いであります。

大手前大学は女子大学からはじまりました。その伝統によって現在もキャンパスにはやわらかで清楚な雰囲気の流れている気がします。この雰囲気は私たちの大学の個性、そして長所かなと思っております。このような良き伝統を保持しながら、一方で大学は時代や社会に合わせて変化していく必要もあります。現在、大手前大学は新しい展開を模索しています。大きな方向性としては、歴史や文学、哲学、芸術などの既存の伝統的分野を大切にしつつ、より実践的、実学的な分野への拡大を考えています。今年スタートした健康栄養学部もそのひとつの現れです。今後とも母校への変わりぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

〈略歴〉

1944年生まれ。文学博士(筑波大学)。関西学院大学教授、筑波大学教授、早稲田大学教授を経て現職。日本社会学会会長、日本生活文化史学会会長を歴任。兵庫県との関わりは深く、兵庫県県民生活審議会会長をはじめ、県下の行政関係の各種委員を務めている。自治会やNPOのあり方、まちづくりや地域文化について、行政や地域住民と協議しながら施策を考えることも仕事としてい。

(専門分野)環境社会学、日本民俗学

同窓会会長 挨拶

同窓会会長 土井 芳美

この夏は猛暑でございましたが会員の皆さまにはお変わりございませんでしょうか。

今年が大手前学園創立70周年・大手前大学50周年という大変おめでたい年を迎え賑やかな祝賀会が開催できましたことをお礼申し上げます。また、会員の皆さまには格別なご支援ご協力を賜りましたこと深く感謝いたします。懐かしい先生方や卒業生の皆さまと楽しいひと時を共有できましたことは、この上ない喜びでございました。

大手前大学もこの50年間で大きく変わりました。穏やかな女子大学から活気ある共学になり、校舎も変貌をとげました。私たち同窓会も建学の精神「STUDY FOR LIFE(生涯にわたる、人生のための学び)」のもとに変革の時期に入り、皆さまにも喜んでいただける場であればならぬと考えております。同窓会会員の皆さまとともに、さらなる発展をめざしていきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



学園創立70周年・大学創立50周年 記念式典・記念祝賀会が開催されました

2016年、大手前学園は創立70周年、大手前大学は創立50周年を迎えました。これを記念して9月17日(土)、大阪市北区のリーガロイヤルホテル大阪にて、記念式典と記念祝賀会が開催されました。

第一部の記念式典では、福井要理事長が2016年1月に命名された小惑星「Oiemeadai(gaku)(大手前大学)」を引き合いに出され、「広い空のどこかに、もう一つの

大手前学園 創立70周年 記念式典
大手前大学 創立50周年



今村岳司西宮市長、藤原保幸伊丹市長のご来賓の皆さまからご祝辞を頂戴いたしました。祝電披露の後、鳥越皓之大手前大学学長が謝辞を述べられ、学園歌斉唱をもつて記念式典は滞りなく閉式いたしました。

第一部の記念祝賀会には、式典に出席された来賓に加え大手前学園の卒業生約500名と教職員が参加し、オープニングではJAZZ研究部の学生によるパフォーマンスが会場を盛り上げました。歓談が始まると会場は熱気に包まれ、同じ時間を過ごした恩師友人が思い出話に花を咲かせていました。その後、兵庫県出身のミュージシャン「花*花」が登場し、往年のヒット曲をはじめ5曲を披露。素敵な歌声に参加者は聞き惚れていた様子でした。また、アコースティックサウンド部の学生ともコラボレーションし、見事なハーモニーを聞かせてくれました。閉会後も、会場では別れを惜しむ同窓生の姿があちらこちらで見られ、盛会のうちに開きとなりました。

ご出席いただきました皆さま、誠にありがとうございました。

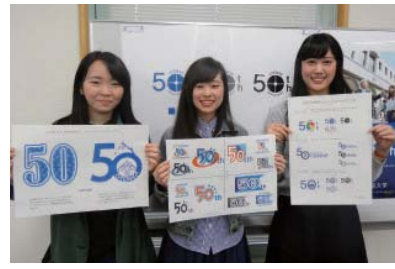


大手前大学が光り輝いています。しかし、もっとも輝いているのは在學生と卒業生であり、今後も全力で支えていきます」と述べられました。続いて、松永賢証文部科学省高等教育局私学部参事官、小出秀文日本私立大学協会常務理事、事務局長、松田直人兵庫県阪神南県民センター長、



■大手前大学創立50周年
記念コミュニケーションマーク
デザイン:メディア・芸術学部 4年生 亀田風沙
本学3学部に加え、2016年4月より健康栄養学
部が新設されたことをうけ、50周年の「0」を4分割
し4つの学部を表現

した。
応募いただいた作品はどれも学生らしい感
性あふれる素晴らしいものばかりで、一つに
絞るのはとても大変だったようですが、先生
方の意見をまとめ決定いたしました。
4月には表彰式が行われ、亀田さんはじめ、
佐藤智亜規さん、藤垣麻生さん(いずれも
4年生)に、前学長の柏木先生より感謝状
が贈られました。
現在、この記念コミュニケーションマークは
各方面で展開されていますので、ぜひご注
目ください。



この度、記念
コミュニケーションシ
ョ
ンマークが誕生し
ました。マークは
メディア・芸術学
部の学生にデザイ
ン考案のご協力
をいただき、4年
生・亀田風沙さん
(写真右側)の
作品が選ばれま

大学創立50周年
記念コミュニケーションマーク決定



5月29日(日)、大手前大学いたみ稲野キャ
ンパス・体育館において、大手前大学創立50
周年健康栄養学部新設記念イベント「学ぶ
オトナは面白い。」を開催。700名を超え
る来場者となり、会場は大いに盛り上がりま
した。
基調講演では、鳥越皓之学長が昔話から
発見する文化論や社会論など学ぶことの面
白さについて講演。パネルディスカッションでは、
健康と栄養と人生という健康栄養学部を新
設した大手前大学らしいテーマについて、教
員・卒業生・在校生が語りました。その後
には競技ダンス部がパフォーマンスを披露。会
場を華やかに盛り上げました。
続く特別講演には、女子サッカー界のレジェ
ンドであり関西にもゆかりの深い澤穂希さん
が登場! 勉強の重要性からチャンスの掴み方
まで、夢をかなえるために自身が実践してき
たことを率直に語ってくださいました。
改めて好きなことに突き進むパワーの魅力
を感じられた、学び多きイベントとなりました。

この度、記念
コミュニケーションシ
ョ
ンマークが誕生し
ました。マークは
メディア・芸術学
部の学生にデザイ
ン考案のご協力
をいただき、4年
生・亀田風沙さん
(写真右側)の
作品が選ばれま

大学創立50周年
健康栄養学部新設記念イベント
「学ぶオトナは面白い。」
開催レポート

大手前学園創立70周年・大手前大学創立50周年記念
これから開催する行事のご案内

大手前学園・大手前大学では周年を記念して、さまざまな行事を予定しています。ぜひご参加ください。

最新情報は大手前大学 Web サイト、公式フェイスブックをご覧ください。

	日時	テーマ	講師	講師略歴	お問い合わせ
第5回 行列のできる 特別講演会	10/22(土) 13:30~ 15:00	いつもとちがう 映画の見かた	公益財団法人日独文化研究所研究員 大阪大学非常勤講師 京都精華大学非常勤講師 吉田 馨 氏	*講師略歴はP3「卒業生便り」をご覧ください	大手前学園 特別講演会事務局 TEL / 0798-32-7560
	10/29(土) 13:30~ 15:00	間のアニメーション、 魔のアニメーション	大手前大学 メディア・芸術学部講師 和田 淳 氏	1980年兵庫県生まれ。大阪教育大学、イメージフォーラム付属映像研究所、東京藝術大学大学院で映像を学ぶ。2002年頃から独学でアニメーションを制作しはじめ、「間」と「気持ちいい動き」を大きなテーマに制作を続けている。「わからないプタ」(10)、「春のしくみ」(10)が国内外の映画祭で受賞。「グレートラビット」(12)がベルリン国際映画祭短編部門で銀熊賞を受賞する。映画「私は猫ストーカー」(09)、「ゲゲゲの女房」(10)「ディア・ディア」(15)でアニメーションパートを担当する。現在、大手前大学専任講師、大阪教育大学、京都精華大学非常勤講師、日本アニメーション協会会員。	
	11/19(土) 13:30~ 15:00	阪神間文化の 黄金期	茶道・武者小路千家 第14代家元 公益財団法人 官休庵理事長 大手前大学 総合文化学部客員教授 千 宗守 氏	1945年京都市生まれ。1989年第14代「宗守」を襲名。 1994年ローマ法皇ヨハネ・パウロII世に謁見し茶の湯を紹介。 1997年京都府文化賞功労賞を受賞。2006年大手前大学より名誉博士号を受く。 2012年京都市文化功労者として認定。 現在大手前大学、東京藝術大学等で客員教授を務め、新しい世代への啓蒙活動にも力を入れている。	
	11/26(土) 13:30~ 15:00	ゴルフが教えて くれたもの	プロゴルファー、作家 坂田ジュニアゴルフ塾塾長 大手前大学ゴルフ部総監督 坂田 信弘 氏	京都大学中退後、24歳でプロゴルファーを目指し、27歳で日本プロゴルフ協会プロテストに合格。翌年よりツアー参戦。1988年ナイジェリアイバダンオープン優勝。37歳の時にツアー転戦の傍ら執筆生活に入り、独自の人生訓が特徴のコミック「風の大地」をはじめ、ゴルフ理論やエッセイ集など多彩な執筆活動を行う。1993年8月に熊本に「坂田ジュニアゴルフ塾」を開塾。翌年以降、5塾を開塾。これまで、塾出身者75名がプロテストに合格、シード権獲得者は11名、賞金女王は2名。1996年ゴルフ界特別功労賞受賞。2007年より大手前大学ゴルフ部総監督に就任し、2009年、2012年、2016年全国女子大学ゴルフ対抗戦において日本一に導いた。	
日仏文化交流 シンポジウム	11/27(日) 10:00~ 17:00	日仏のアニメーシ ョンの特徴と差異	研究者、東京造形大学非常勤講師 イラン・グエン 氏 東京工芸大学 准教授 権藤 俊司 氏 桃山学院大学 准教授 佐野 明子 氏	アニメーション研究・評論 新千歳空港国際アニメーション映画祭フェスティバル・ディレクター 土居 伸彰 氏 大手前大学 メディア・芸術学部講師 和田 淳 氏	交流文化研究所 TEL / 0798-34-6331 (大学代表)

卒業生
便り

1 1986年度卒業 吉田 馨

(公益財団法人日独文化研究所研究員、大阪大学非常勤講師、京都精華大学非常勤講師)
卒業した春、尼崎市立地域研究史料館へ就職しました。史料館へは友野みゆの先輩が、すでにおいででした。とても真面目なお勤めぶりのため、先輩のわたくしにも、お声がけいただきました。1年後輩の伊藤友紀子さんも卒業と同時にこられ、いまでもご勤続です。伊藤さん、エライ！

神戸の地震のあと「好きな仕事をしよう」と思い、映画の仕事に踏み出しました。京都映画祭実行委員会が最初。いまは、京都国際映画祭の顕彰部門のお手伝いをしています。

昨秋はドキュメンタリー映画「ちゃんばら美学考」(中島貞夫監督)で「資料著作コーナー」をつとめました。



京都市左京区
京都国立近代美術館にて
日比野元大手前女子大学長と

【プロフィール】
1964年兵庫県生まれ。大阪大学文学研究科博士後期課程文化表現論終了。博士文学。大手前女子大学史学科卒業後の1987年4月、尼崎市立地域研究史料館に勤務。1995年に京都映画祭事務局の、ち事務局長(2014年)。2014年、2015年大阪大学招聘准教授。著書に『銀幕の湖国』(京都絵になる風景)構成編集に『映画の4日間PART1 中島貞夫映画セミナー』、『映画の4日間PART2 中島貞夫映画セミナー』、『映画の4日間PART3 中島貞夫映画セミナー』ほか。信濃毎日新聞に『映画の目NEW』連載中。

2 2003年度卒業 岸本 泰明

(アメリカ・ロサンゼルス「Mitsuya Marketplace」トランス本店 店長)

私は現在、アメリカ・ロサンゼルスで日本食を扱う総合スーパーマーケット「Mitsuya Marketplace」本店の店長をつとめています。

大学在学中にアイダホ州立大学へ行った際、「いつかアメリカで働いてみたい」という憧れを抱きました。大学卒業後、株式会社セブーン・ジャパンに就職。経営や小売業のノウハウを身につけ、その後アメリカに行くチャンスをつかみ、現在に至ります。大学で勉強した英語や比較文化論、異文化コミュニケーションといった学問が毎日実践で役立っています。

当店には、在米日本人の方から日本食に興味がある現地の方まで、幅広い方が来られます。年に数回、北海道物産展やうまいもの市など、日本のデパートのような催事も行っています。昨今、日本食はユネスコ無形文化遺産にも登録され、アメリカでの消費量が増加するなど、まだまだブームも続いています。日本とアメリカでは言葉も文化も違いますが、現地の従業員さんを教育して、現地のお客さまに日本食を届け、広めていく使命を持って仕事に取り組んでいます。

大手前大学の卒業生は、世界中で頑張っています。ぜひ皆さんもグローバルな視野をもって、日本を盛り上げていきましょう！



3 2010年度卒業 櫛田 尚之

(イラストレーター)

メディア・芸術学部を卒業後、絵を描くことを続けながら絵に関わる仕事をしてきました。店舗の壁や内装外装のエイジング塗装でお店作りに携わる仕事を経験した後、アートを学びにアメリカ・ニューヨークへ。そこで見て感じたアートのパワーや雰囲気は、今までの自分の作品を大きく変化させました。

帰国後は作品作りだけではなく、さまざまなイベントでライブペイントに参加。絵を描くことやライブペイントは、ライフワークになっています。また今では、シルクスクリーン屋で学んだ知識で、自主でTシャツをプリントし販売しながら大阪を拠点に活動しています。

今後は今の表現方法の幅を広げ、僕がニューヨークで体験したみたいに他の人をビックリさせたり、アートの興味をもってもらえるような絵や作品を作りたいです。展示会なども開催しています。ぜひ遊びに来てください。



「銀河鉄道の夜」

大学創立50周年事業 入学検定料免除のご案内

受験生本人の親・子・きょうだい・祖父母・孫が、大手前学園または大手前女子学園(大手前大学通信教育部を含む)の卒業生もしくは在學生である場合、大手前大学のすべての入試で入学検定料が免除されます。現代社会学部、総合文化学部、メディア・芸術学部、健康栄養学部、すべての学部が対象で、AO入試や推薦入試、一般入試はもちろん、社会人入試も対象です。

●お問い合わせ

大手前大学アドミッションズオフィス
TEL / 0798-321-7541

通信教育部事務室より 同窓生の皆さまへ

大手前大学通信教育部では、建学の精神「STUDY FOR LIFE(生涯にわたる、人生のための学び)」に倣った、さまざまな方々の生涯学習への意欲に応える教育のより一層の充実をめざしています。

通信教育部の特長をいくつか紹介します。◇インターネットとパソコンによる「eラーニング」で時間や環境を気にせず学習できる◇心理学や日本語など、約150の科目から好きな科目を学習可能◇来年度より新設の「アカデミックスキル(学び方の学び)」科目により学問から離れていた方でも安心して学べる。その他にも、通学制とは異なる特長が通信教育部にはたくさんあります。

なお、大手前大学同窓生の皆さまは、入学検定料・入学金免除の対象になります。(※各減免は入学区分により異なります)

大学を卒業され、さまざまな経験を積まれた今だからこそ感じられる学びのよさを、皆さまの母校で、もう一度かなえてみませんか？

●通信教育部に関するお問い合わせ

TEL / 0120-3229-224

(みにくくうしん)

Eメール / info-dec@otemae.ac.jp

Webサイト / http://dec.otemae.ac.jp/



2016年度 大手前祭のご案内

今年の大手前祭は11月12日、13日の2日間、いたみ稲野キャンパスにて開催いたします。両日ともに10時～19時30分の予定です。今年のテーマは、「0から1へ」。これまできになかったような新しい大手前祭を0から作り出したいという意味を込めました。現在、私たち大手前祭実行委員会が日々準備に励んでおります。今年度も学生たちによる模擬店、クラブ学生によるダンス、バンドライブ、小さいお子さまにも楽しんでいただける子どもイベントなど、さまざまなイベントが行われます。2日目の後夜祭には、ビッグ大会も行います！ぜひ同窓生の皆さまも、同期のご学友、ご家族の皆さまをお誘いあわせの上、大手前祭に足をお運びください！



学内消息 2016年4月1日現在

- 教員(敬称略)
- ◆採用
 准教授(総合文化学部) 柏木 智子
 准教授(総合文化学部) 孫 誌衛
 講師(総合文化学部) 石野 尚
 講師(総合文化学部) ダニエル タン
- ◆昇進
 教授(現代社会学部) 石毛 弓
 教授(現代社会学部) 畑 耕治郎
 講師(現代社会学部) 寺田 未来
- ◆退職
 教授(総合文化学部) 伊藤 博
 教授(メディア・芸術学部) 塩田 昌弘
 講師(総合文化学部) 口バート シェリダン
 講師(総合文化学部) 横谷 弘美

健康栄養学部 教授(学部長)

- 南森 隆司
 前川 みどり
 松末 智
 李 明鎮
 赤尾 正
 北川 雅啓
 白石 斉聖
 本多美 預子
 三木 紳一郎
 吉澤 みな子

幹事会報告

2016年7月28日、さくら夙川キャンパス第一会議室において、佐藤事務局長、正田事務局長補佐、加治屋学生課長をお迎えし、幹事会が開かれた。今年度は周年記念行事が多数開催されるため、例年9月に行っている幹事会を前倒しして7月に実施した。新幹事の紹介・会計報告の他、周年記念式典等について議論が交された。

活動報告

4月16日(土)、さくら夙川キャンパスにてさくら祭が催されました。同窓会有志でリサイクル品やウッドクラフトなどの手作り品を持ち寄り、バザー＆ワークショップを出店しました。これは同窓生の皆さまはじめ、在学生や地域の方々との交流の場となればとの思いからです。当日はワークショップが大盛況で、たくさんの方々に楽しんでいただきました。毎年4月に開催しております。同窓生の皆さま、ぜひ一度さくら夙川キャンパスにもお立ち寄りください。お待ちしております。



平成27年度会計報告 (自:27.4.1 至:28.3.31)

●H27年3月末繰越金	
普通預金	7,983,072-
定期預金	20,000,000-
合計	27,983,072-
●収入	
新規加入同窓会費(H24以前入学者¥6,000×630名)	3,780,000-
新規加入同窓会費(H25以降入学者¥10,000×272名)	2,720,000-
普通預金 利息	1,330-
定期預金 利息	17,305-
合計	6,518,635-
●支出	
さくら祭役員幹事諸費用	6,884-
役員・幹事会通信費	18,366-
定例幹事会諸費用	89,440-
役員会諸費用(交通費)	47,470-
栄養学院創立60周年祝金(祝儀袋代含む)	101,080-
大手前祭協賛金	40,000-
会報第6号発行・郵送費用	1,479,042-
同窓会総会諸経費	42,932-
ミュージカル「あの空をこえて2015」同窓生チケット代	9,000-
卒業式祝賀会お祝い金(通学・通信)	19,850-
さくら祭協賛金	40,000-
卒業生用案内用紙代	1,814-
合計	1,895,878-
●収支	
平成27年度 収入	6,518,635-
平成27年度 支出	-1,895,878-
合計	4,622,757-
●次年度繰越金	
普通預金	12,605,829-
定期預金	20,000,000-
合計	32,605,829-

平成27年度の会計監査の結果、金銭出納簿の記載も正確であり、会計は適正に行われていることを報告します。

平成28年3月31日 会計監査 奥田明美

新役員・幹事紹介

- 新役員
- 二階堂 裕子(文学部英米文学科 旧彩華会19期生)
 木元 由美子(文学部史学科 旧彩華会24期生)
 高田 奈津子(文学部英米文学科 旧彩華会24期生)
 川上 里香(文学部史学科 旧彩華会25期生)
 上野 梓穂(文学部史学科 旧彩華会33期生)
 田中 具由(社会学部キャリアデザイン学科 旧彩華会7期生)
- 新幹事
- 清水 晴華(メディア・芸術学部 4期生)
 田中 美緒(総合文化学部 6期生)
 原 真優(総合文化学部 6期生)
 栗原 菜里(現代社会学部 6期生)
 吉村 英晃(現代社会学部 6期生)
 福留 由加(メディア・芸術学部 6期生)
 長澤 杏菜(メディア・芸術学部 6期生)

募金・寄付について

■創立70周年記念募金協力のお願い
 昨今の厳しい経済環境の中で、経済的理由にて除籍・退学になる学生が増加しており、在学生の修学を継続できるように大手前大学の奨学金を拡充したいと考えております。

■古本募金について
 学生や教職員・卒業生等が寄贈した古本・CD等を業者に買い取ってもらい、その収益が学園の収入となる仕組みです。収益は学生支援のために使用いたします。

■遺贈による寄付制度について
 卒業生・教職員・一般篤志家の方が所有されている資産の一部を、遺贈による寄付として受け入れ、学園の教育・研究活動の層の充実発展を支えるために発足された制度です。

●お問い合わせ

大手前学園創立70周年記念事業事務局
 TEL / 07998-32175600